



AUVと記念撮影する浦環理事長

## ごあいさつ

海は無限の可能性を秘めたフロンティアです。水中ロボットは、そのフロンティアに挑むハイテクビークルとして、今世界中で開発が盛んに行われています。

特定非営利活動法人日本水中ロボネットは、水中ロボットや水中工学に関心をもつ人たちのネットワークとして設立されました。

水中ロボット競技会などのイベントを通じて、多くの方が水中ロボットに関心を持っていただき、次世代の水中ロボット工学や水中工学の研究開発や教育の発展に繋がっていくことを期待しています。

チャレンジングスピリット旺盛な皆様の参加をお待ちしています。

## 理事長 浦環

### 役員

理事長	浦環	東京大学名誉教授
副理事長	石井 和男	九州工業大学
理事	有馬 正和	大阪府立大学
	門田 和男	宮城教育大学
	菊池 聡	海洋研究開発機構
	杉浦 富夫	杉浦機械設計事務所
	西村 一	海洋研究開発機構
	巻 俊宏	東京大学
	吉田 弘	海洋研究開発機構
監事	他谷 康	
顧問	中原 裕幸	海洋産業研究会

## 入会規定・寄付

個人会員と賛助会員があります。参加にあたっては1口よりの入会金と年会費のお支払いをお願いしております。現在、正会員35名・賛助会員2団体の参加をいただいております。

入会金	正会員(個人)	1口	2,000円
	賛助会員(個人・団体)	1口	10,000円
年会費	正会員(個人)	1口	2,000円
	賛助会員(個人・団体)	1口	10,000円
イベント協賛	1口50,000円からでお願いしております。		

※HPよりご相談ください

寄付 千円からお願いしております。HPからクレジットカード支払いが可能です。

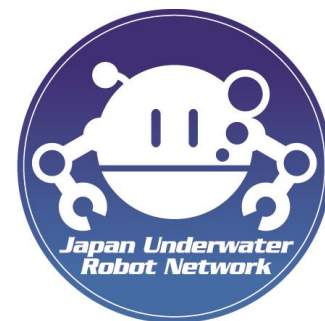
## 協力団体・協賛会員

日本財団、神奈川県、横須賀市、海洋研究開発機構、東京海洋大学、東京大学生産技術研究所、九州大学社会ロボット具現化センター、日本船舶海洋工学会、テクノオーシャンネットワーク、IEEE OES 日本支部、MTS 日本支部、アクアモデラーズ・ミーティング、(株)博洋堂、(有)杉浦機械設計事務所、松山工業(株)、(株)Full Depth、日本水産(株)、(株)SeaChallenge

## 組織について

設立趣旨	本法人は、水中ロボット工学及び水中工学に興味を持つ者、研究開発及び教育に携わる者等に対して、水中ロボットの競技会及び、これに関連する講習会、展示会の開催、情報収集、調査研究並びにコンサルティング等その他事業を行い、次世代の水中ロボット工学及び水中工学に関する研究開発及び教育の推進及び発展に寄与することを目的とします。
代表者	浦環
住所	〒220-0033 神奈川県横浜市西区 東ヶ丘41番地10 (株)博洋堂気付 特定非営利活動法人日本水中ロボネット
連絡先	Info@underwaterrobonet.org
設立年月日	2013年(平成25年)1月4日

海に囲まれた国、日本。  
その日本の未来のため、  
人材と技術を育てる。  
私達はそんなNPOです。



特定非営利活動法人

**日本水中ロボネット**



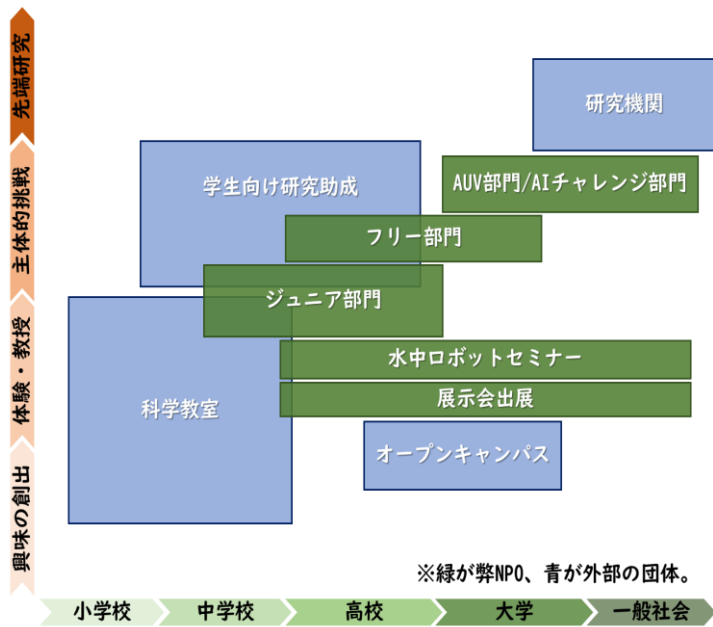
## 私たちの活動

私たちは、年間を通して次世代を担う青少年を主な対象として、水中工学の普及・啓蒙活動を行っています。

主な活動内容としては、水中ロボット競技会、水中ロボット工作教室、水中ロボットセミナー、水中ロボットミーティングの開催、Maker Fair Tokyoへの展示を継続的に行うほか、ご依頼をいただいてほかのイベントへのご協力を行っております。

下の図は当NPOの目指す活動範囲を図に示したものです。多くの科学教室は学年に合わせて実施を行うため、学年による断絶が起こりやすくなります。しかし、私たちは社会への普及・啓蒙活動を行う、一般社会までのシームレスな活動を行えるような活動を標榜しています。

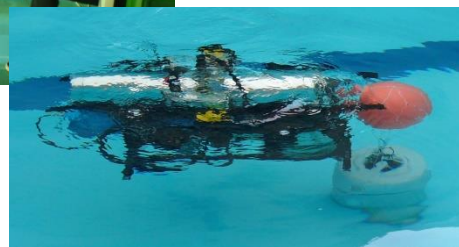
例えば、水中ロボコンでは中高生から参加できるジュニア部門、その上の段階が参加するフリー部門やAUV部門など、参加者の段階に合わせて継続的な参加が可能な仕組みになっています。さらに、水中ロボットセミナーでは実際に海洋に出て活動しているプロの研究者や技術者、企業家を講師として招き、海洋研究と海洋産業の先端をわかりやすく説明することで、海に興味を持つ中高生からブルーオーシャンを目指す企業の皆様まで、広い範囲の方々に参加がご用意しております。



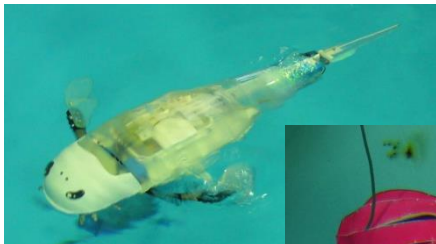
私たちが提供を目指す環境

## 水中ロボコン

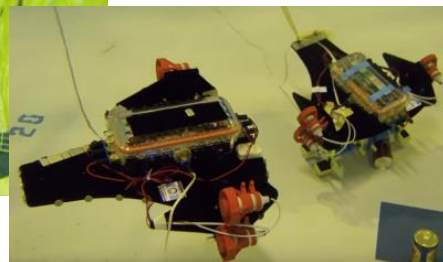
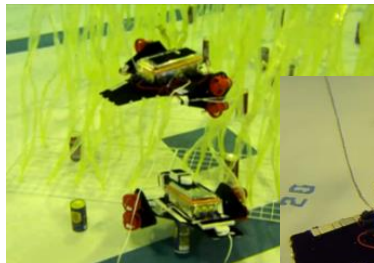
水中ロボコンは2007年から開催されている水中ロボットの祭典です。参加チームは日本全国、海外からの参加者もいます。定められたコースを人の手を借りずに自力で走行するAUV部門、個性を評価するフリー部門、中高生向けのジュニア部門が行われます。



高度な自律制御と機体の確実性が求められるAUV部門



アイデアと実現性が評価されるフリー部門



中高生へ学びを提供するジュニア部門

## その他の活動

水中ロボコン以外にも水中ロボットセミナーやMaker Fair Tokyo、依頼をいただいている協力などの形で水中ロボット技術の普及活動を行っています。



水中ロボットセミナーでは専門家が最先端の技術を解説



Maker Fair Tokyoでの一枚



ある教育活動での一枚

各地で教育や啓蒙活動を実施しています

## ホームページ

下記のホームページにて活動報告を行っております。会員登録なども下記より可能ですので、ご確認ください。

公式ホームページ

<http://underwaterrobonet.org/>

FaceBookページ

<https://www.facebook.com/underwaterrobonet/>